

いばらき木づかいチャレンジ2020（木造化・木質化支援） 募集要領

（趣旨）

第1 この要領は、いばらき木づかいチャレンジ2020（木造化・木質化支援）に係る補助金を受け、県産木材の普及啓発及び利用拡大を推進するため、モデルとなる展示効果の高い施設を整備する事業主体の募集及びその事業の採択について、必要な事項を定めるものとする。

（応募の対象事業主体及び施設）

第2 応募対象となる事業主体は、広く県民が利用する施設を整備する民間法人とする。

なお、この法人は暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員との関与がないものに限る。

2 応募の対象となる施設は、前項に定める施設のうち、別表1に掲げるものとする。

（応募の要件）

第3 応募しようとする事業主体は、次に定める要件を満たすものとする。

（1）施設整備に関する要件

- ・ 工事契約締結前（工事着手前）の施設であること。
- ・ 木工事費（地域材を使用した木造化・木質化に直接必要な経費）が1,000万円（税抜）以上の施設であること。
- ・ 補助対象（木工事費等）に他の補助金を併用しないこと。
- ・ 「木材・木材製品の合法性、持続可能の証明のためのガイドライン」（平成18年2月15日林野庁策定）に基づき定められた「いばらき優良木材証明制度」などの証明制度により、伐採の合法性が証明された地域材を使用すること。
- ・ 応募の対象となる施設は、県内に所在し、現場の建築工事は県内に本社を置く業者により施工されること。
- ・ 補助事業は、令和2年度内（令和3年3月31日まで）に完了予定とすること。
- ・ 木造化の際、施設の主要構造部材等（※）には、スギ、ヒノキ等の地域材を原則100%使用すること。
- ・ 木造化する施設については、新築又は増改築のいずれかとし、既設の施設の改修に係るものではないこと。
- ・ 木質化する施設については、既存施設への施工も対象とするが、耐用年数（減価償却資産の耐用年数に係る省令（昭和40年3月31日大蔵省令第15号）に定める年数をいう。）の残存期間が10年以上ある施設に限る。

（※）建築基準法第2条の5に規定する主要構造部のうち壁、柱、床、はり、屋根に用いる製材及び集成材のほか、間柱などの下地用製材

（2）木材利用のPRに関する要件

- ・ 広く県民の利用に供する目的で整備されること。
- ・ 要望する補助金額千円あたり概ね1人以上の年間利用者数が見込まれる施設であること。
- ・ 設置後の維持管理の責任体制が整っていること。

- ・ 本事業により整備・導入する施設を活用して、木の良さや木材利用の意義について、次のア～カに掲げる普及啓発活動を事業実施中から実施すること。
- ア 森林湖沼環境税を活用して整備したことや、地域材のPRに関する内容を表示した看板の設置
- イ 事業主体が発行する広報誌等への掲載
- ウ 県が行う「いばらき木づかい運動」の普及啓発活動への協力
- エ 「いばらき木づかい運動」に関するポスターやチラシ等の利用者への配布
- オ 見学会の開催や、視察への協力
- カ その他普及啓発を図るための活動

(補助率・補助金額)

第4 補助率は、地域材を使用した木造化・木質化に直接必要な経費（原材料、大工手間等の木工事費）の1/2以内とする。補助金額の上限は10,000千円/施設とする。

(応募及び採択)

第5 この事業へ応募する者は別表2に基づき資料を作成し、事業を実施する市町村を所管する農林事務所長（以下、「所長」という。）に提出しなければならない。

なお、応募開始の時期については、別に定める。

2 前項の規定により提出された資料に基づき、外部有識者による審査を行い、予算の範囲内で採択する。

また、採択の有無については、応募者全員に書面で通知する。

(費用負担)

第6 応募に係る経費は、全て事業主体の負担とする。

(採択の取消)

第7 設計デザイン等が、第三者の知的財産権を侵害する場合は、採択決定の後であっても取り消すことがある。

(個人情報等の管理)

第8 応募者の個人情報及び提出書類は、当事業の執行のためにのみ利用する。

付 則

この要領は、令和2年3月1日から施行する。

この要領は、令和2年7月17日から施行する。

別表 1 (事務スペースや倉庫, 個人の部屋, 厨房など, 一般の利用に供しない場所は対象外)

1	<p>病院及び診療所</p> <p>公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律施行令第 1 条に規定する施設</p> <p>※市町村施設は除く</p>
2	<p>劇場, 観覧場, 映画館及び演芸場</p> <p>興行場法(昭和 23 年法律第 137 号)第 1 条第 1 項に規定する興行場</p>
3	<p>百貨店, マーケットその他の物品販売業を営む店舗</p>
4	<p>ホテル及び旅館</p> <p>旅館業法(昭和 23 年法律第 138 号)第 2 条第 1 項に規定するホテル, 旅館営業の用に供される施設</p>
5	<p>社会福祉施設</p> <p>1 に同じ</p>
6	<p>体育館等</p> <p>1 に同じ</p>
7	<p>博物館, 美術館及び図書館</p> <p>(1) 博物館法(昭和 26 年法律第 285 号)第 2 条第 1 項に規定する博物館又は同法第 29 条に規定する博物館に相当する施設</p> <p>(2) 図書館法(昭和 25 年法律第 118 号)第 2 条第 1 項に規定する図書館</p>
8	<p>公衆浴場</p> <p>公衆浴場法(昭和 23 年法律第 139 号)第 1 条第 1 項に規定する公衆浴場</p>
9	<p>飲食店</p>
10	<p>金融機関等</p> <p>(1) 銀行法(昭和 56 年法律第 59 号)第 2 条第 1 項に規定する銀行の本店, 支店その他の営業所</p> <p>(2) 日本郵便株式会社法(平成 17 年法律第 100 号)第 2 条第 4 項に規定する郵便局</p>
11	<p>公共交通機関の施設</p> <p>1 に同じ</p>
12	<p>学校等</p> <p>1 に同じ</p>
13	<p>その他</p> <p>上記 1~12 に定める施設のほか, 直交集成板 (CLT) や東ね重ね材など, 新たに開発された製品を主要構造部材等に利用した極めてモデル性の高い施設</p>

別表 2

提出書類	<p>(1) 事業実施要望書 (別紙 1)</p> <p>(2) 内観・外観のパース図又はイメージ図 (A3 版)</p> <p>(3) 施設整備の概要説明書 (別紙 2)</p> <p>(4) 内装・外装の仕上表</p> <p>(5) 設計図 (配置図・平面図・断面詳細図 (縦割り)・立面図) (A3 版)</p> <p>※その他必要に応じて図面など参考資料を添付すること。(A 版, 10 枚以内)</p>
応募期間	<p>【第 1 回】令和 2 年 4 月 15 日 (水) まで (必着)</p> <p>【第 2 回】令和 2 年 9 月 4 日 (金) まで (必着)</p>
応募方法	<p>事業予定箇所がある市町村を管轄する県農林事務所林業振興課に持込又は封書により郵送 (宅配便含む)。(これ以外での応募方法は不可とする。)</p>
選考日	<p>【第 1 回】令和 2 年 5 月</p> <p>【第 2 回】令和 2 年 10 月 (予定)</p>
提出先	<p>○県北農林事務所林務部門林業振興課 〒313-0013 常陸太田市山下町 4119 (0294-80-3370)</p> <p>○県央農林事務所企画調整部門林業振興課 〒310-0802 水戸市柵町 1-3-1 (029-231-2079)</p> <p>○鹿行農林事務所企画調整部門林業振興課 〒311-1593 鉾田市鉾田 1367-3 (0291-33-4123)</p> <p>○県南農林事務所企画調整部門林業振興課 〒300-0051 土浦市真鍋 5-17-26 (029-822-7087)</p> <p>○県西農林事務所企画調整部門林業振興課 〒308-0841 筑西市二木成 615 (0296-24-9176)</p>

(別紙1)
文 書 番 号
年 月 日

農林事務所長 殿
(林業振興課扱い)

住 所
事 業 主 体 名
代 表 者 氏 名 印

いばらき木づかいチャレンジ2020実施要望書

いばらき木づかいチャレンジ2020に応募したいので、別添のとおり事業計画書を提出します。

実施年度	令和2年度
------	-------

事業計画書

事業主体名

注 : 様式1を添付すること

様式1

事業計画書

施設名称	
施設所在地	
用途	
主な利用者（注1） （年間利用者数）	人 （ 人× 日，その他イベント参加者数など）
構造・階層・ 延床面積・数量	
事業費（注2）	補助対象事業費 （内訳） 円
	補助対象外事業費 （内訳） 円
	計 円 （うち補助金額 円）
木材使用量	木材使用全数量 m^3 （うち主要構造部材等 m^3 ）※木造化のみ記載
	地域材 m^3 （うち主要構造部材等 m^3 ）※木造化のみ記載
	※木質化を行う場合 木質化の施工面積 m^2
維持管理計画	（維持管理主体及びその方法等）
普及啓発の方法	（施設や地域材に関するPR計画）
備考	（施設の特徴，事業期間等）

（注1） 年間利用者数については，実績等に基づく積算根拠を添付

（注2） 事業費・木材使用量の積算資料，位置図，事業地の写真を添付

施設整備の概要説明書

受付番号
(この欄は記入しないでください。)

記入日 令和 年 月 日

【事業主体】 フリガナ 氏 名 (企業・団体の場合は団体名と 代表者名を明記してください。)	
【設計者】 フリガナ 氏 名 (企業・団体の場合は団体名と 代表者名を明記してください。)	
<p>1 デザインの意図</p> <p>2 木材の利用について工夫した点</p> <p>3 その他工夫した点</p>	

※当該施設の展示効果が高い理由などを地域性や、構造、デザインなどの観点から分かりやすく御説明ください。